

# 廃棄物減量等推進員研修会

開催

廃棄物減量等推進員活動を推進していただくため、第10期天王寺区廃棄物減量等推進員のみなさんにお集まりいただき、研修会を開催しました。

11月10日(木)14時から天王寺区役所講堂に32名の参加をいただき、中部環境事業センター堀川所長、並びに天王寺区廃棄物減量等推進員鳥山区代表よりあいさつをいただいた後、中部環境事業センター及び環境局事業部家庭ごみ減量課より講演が行われました。



【堀川所長】

天王寺区の全廃棄物減量等推進員を対象とした研修会の開催は3年ぶりとなり、あいさつでは、堀川所長より「コロナ禍にあって廃棄物減量等推進員活動が難しい状況でありましたが、状況を注視しながら活動を推進し、みなさんと『持続可能な循環型社会』の形成をめざしてまいります。2025年大阪・関西万博の開催地として、市民・事業者のみなさまと連携してプラスチックごみ削減の取組を進めてまいりますので、ご協力をよろしくお願いたします。」とのあいさつが、また、鳥山区代表からは「今年度のリサイクルフェスタや推進員施設見学会は中止となりましたが、少しでも活動の推進に役立つようにこの研修会の開催となりました。地域でも新型コロナで活動が制限されるなどご苦労されていることと思いますが、子ども世代、孫世代のために少しでも良い環境を引き

【鳥山区代表】  
継げるよう取組みたいと思っています。この研修会が有意義なものとなりますよう、よろしくお願いたします。」とあいさつがありました。



【鳥山区代表】



講演は、中部環境事業センターより廃棄物減量等推進員活動の推進に向けた説明が行われた後、環境局事業部家庭ごみ減量課より『大阪市におけるプラスチックごみの削減と資源循環に関する取組』について講演が行われました。

(裏面につづく)

【研修会の様子】

(表面からつづく)

講演では、2019年5月に策定された大阪市「プラスチックごみ削減目標」において、プラスチックごみの削減目標として、国の目標を5年間前倒しした2025年までに、

1. 容器包装等のワンウェイのプラスチックを2005年度比で25パーセント排出抑制する。
2. 容器包装プラスチックの60パーセントをリサイクルする。
3. また、ペットボトルを100パーセント、リサイクルする。
4. なお、残りのプラスチックごみについては引き続き削減・資源化を進め、熱回収を含め100パーセントプラスチックごみの有効利用を図る。

こととしており、その目標達成に向けた具体的な取組として

○エコバッグを常に携帯する運動の推進(大阪エコバッグ運動)

○地域・事業者との連携による新たなペットボトル回収・リサイクルシステム(みんなで取り組むペットボトル循環プロジェクト)の推進

などが展開されていることなどが紹介されるとともに、国のプラスチック資源循環戦略について説明がされました。プラスチックごみ削減に向けては、天王寺区においても取組目標が設定され、取組が進められています。



## ごみ減量フェスティバル

4年ぶりの開催

### ガレージセール・イン・OSAKA TOWN



【会場の様子】

11月3日(木)に、ごみ減量フェスティバル ガレージセール・イン・OSAKA TOWNが大阪城公園 太陽の広場で開催されました。天候にも恵まれ、大阪市内各区20店、合計480店の出店予定で開催され、天王寺区からは20店の出店をいただきました。

当日の運営には、各区からごみゼロリーダーのみなさんにご協力いただき、天王寺区から

は、桃丘連合振興町会の宮前連合代表に従事いただきました。

来場者も約1万人を数え、盛況のうちに開催されました。



【宮前桃丘連合代表】

《編集・発行》

大阪市環境局 中部環境事業センター

大阪市東住吉区杭全1-6-28

TEL:06-6714-6411 FAX:06-6714-7787

<http://www.city.osaka.lg.jp/kankyo/index.html>

